

# ☆くしろ 市議会だより

お伝え  
します

市議会  
のこと

（ 次回の9月定例会は、9月5日(水)午前10時  
から開会の予定です。 ）

平成 24年8月1日

2012 8 AUG

No.30

発行 釧路市議会

編集 議会広報特別委員会

釧路市黒金町7丁目5番地(議会事務局)

TEL 31-4581 FAX 23-7679

メールアドレス  
gi-gikai@city.kushiro.hokkaido.jp

URL ホームページアドレス  
http://www.city.kushiro.hokkaido.jp/  
(釧路市ホームページからクイックリンク「釧路市議会」へ  
アクセスしてください)

## 議会日程

5/28

石炭対策特別委員会

5/31

議会運営委員会

## 6月定例会(会期13日間)

6/6

市政報告  
提案説明  
質疑・一般質問

6/7、8

質疑・一般質問

6/11～14

常任委員会審査

6/15

常任委員会採決

6/18

委員長報告  
本会議採決

## 7月臨時会

7/12

提案説明  
常任委員会審査・採決  
委員長報告  
本会議採決

## 定例会・臨時会の概要

6月6日に開催した定例会は、市長から条例改正など17件の議案と議員から1件の議案が提出され、本会議・委員会において審議・議決しました。本会議での一般質問には、15人の議員が登壇し、ほとんどの議員が「二問一答」方式で質問しています。その内容は市民生活・学校教育・防災対策・まちづくり・エネルギーなど多岐にわたっています。さらに、今議会では、研修会として傍聴した町内会婦人部の市民から「市議会はこのいうものかと体験できたことが有意義なこと、みんな満足していた」(新聞報道)との感想も出された6月定例会でした。

また、7月には防災対策関連等の議案が市長から提出され、臨時会を開催しています。関係する2常任委員会を開き、議案を審議し議決しました。

## 開かれた市議会を目指して

「市民に開かれた議会」を目指して、昨年に引き続き2回目の議会報告会を7月1日から8日に開催しました。曜日や時間帯も工夫し、会場も大幅に増やし、多くの市民の皆さんが参加しました。その議会報告会の内容と市民の皆さんから寄せられた意見などを4面に掲載しましたので、ご覧ください。また、「若者に市議会を身近に感じてもらう」ことを目的に、今回、初めて釧路短期大学の学生を対象とした議会報告会も開催しております。

(文責・梅津則行 議会広報特別委員長)

## 議会報告会の充実に向けて 松本市・鶴ヶ島市視察

今後の議会報告会の内容を充実するために、6月20日から22日までの3日間で、「議会報告会」の先進地である松本市と鶴ヶ島市へ議長、議会運営委員長、議会広報特別委員の8人が視察を行いました。

松本市では部会を立ち上げ、参加人数を確保するため報告内容等の検討をしています。

鶴ヶ島市では、議会報告会の中でテーマを決め、タウンミーティングを行っておりました。

いずれにしても、マンネリ化を解消すべく取り組んでおります。

## 【参加議員】

黒木 満・高橋 一彦・森 豊  
山口 光信・松橋 尚文・金安 潤子  
松永 征明・松尾 和仁

(文責・森 豊 議会広報特別副委員長)



## 会派略称説明

自民ク 自民クラブ

自新ク 自由新政クラブ

市民連 市民連合議員団

市政ク 市政クラブ

公 明 公明党議員団

政進会 政進会

共産党 日本共産党議員団



本会議

質疑・一般質問

今定例会では、6月6日から3日間にわたり、15人の議員により質疑・一般質問が行われ、14人が一問一答1人が一括方式を選択しました。その中から主な質問と答弁をお知らせします。（質問順に掲載）



公明 秋田 慎一 議員

問 マルチメディアデザイン教科書の有効性を検証するための実証実験ができないか。

答 同教科書の有効性は文部科学省で検証されるものと認識しているが、同省からの教科用特定図書等に関する通知の内容を各学校へ周知し、教育研究センター内に設置した特別支援教育専門委員会の中でも研究していきたい。



自新クラブ 森 豊 議員

問 全国に誇れる市民後见人推進事業がスタートしたが、これまでの実績と、今後の取り組みについて聞きたい。

答 昨年、44名の市民が養成講座を修了しており、さらなる活動の充実を図

るため、くしろ市民後見センターを設立する予定である。今後も養成講座などの事業を展開し、体制構築を図っていきたい。



市政クラブ 金安 潤子 議員

問 学校教育の基礎となる「家庭の教育力の向上」を目指すべきと考えるがどうか。

答 各学校のPTAと連携した子育て講座等を実施しているほか、教育研究センターでも保護者向け研修講座を開催している。今後とも家庭における子育て支援と健全育成を図るため、充実した取り組みとなるよう努めていきたい。



共産党 村上 和繁 議員

問 震災がれきを受け入れる条件は存在せず、受け入れないという姿勢を引き続き堅持すべきではないか。

答 市民の健康面への影響のほか、生産都市であることを誇りとする当市では、水産をはじめ農畜産物等への風評被害につながることは絶対に避けなければならないと考えている。



自民クラブ 山口 光信 議員

問 釧路駅は、中心市街地活性化のシンボルであり、

委員会審査

総務文教常任委員会

土岐 政人 委員長

市立学校の耐震化事業について、「第二期対象校15校のうち7校を第一期PFI事業から切り離し、耐震第2次診断調査を行うのはなぜか」との質問がありました。

理事者は、「第二期対象校の一部を切り離すことにより、耐震診断業務等の開始時期を半年ほど前倒しできるため、耐震診断調査等の先行調査業務は市が直接発注し、耐震補強工事等はPFI方式で行う予定である」と答えました。

「フィットネスセンターの跡利用として、津波避難施設を整備することだが、道の津波シミュレーションによつては、その決定が白紙になる可能性があるのではないか」との質問がありました。

経済建設常任委員会

鶴間 秀典 委員長

「国のエネルギー基本計画の見直し作業はどのような状況になっているか」との質問がありました。

理事者は、「同施設は海抜16・5メートルの高さにあり、相当規模の津波を想定し津波避難施設に

位置づける方針を固めた。また平常時は、床を平らにし体育館のような空間でにぎわいをつくることを考えている」と答えました。

民生福祉常任委員会

宮田 団 委員長

第5期介護保険事業計画に関し、「特別養護老人ホームの整備の進捗状況はどのようになっているのか」との質問がありました。

理事者は、「24年度の道内の整備枠に空きが生じたため、道から市と釧路創生会に打診があり、25年度に計画していた『さくらの里』（40床増築）の整備が前倒しとなったところである。これにより市内の特別養護老人ホームは690床となる」と答えました。

石炭対策特別委員会

畑中 優周 委員長

「国のエネルギー基本計画の見直し作業はどのような状況になっているか」との質問がありました。

理事者は、「国の総合資源エネルギー調査会において、エネルギーミックスの協議を進めているが、今後議論の動向を注視していきたい」と答えました。

「林活推進」総会を開催

釧路市議会森林・林業・林産業活性化推進議員連盟（略称「林活議連」）の定期総会が6月18日、本会議場で開催され、23年度事業報告や決算報告、24年度活動計画案や予算案などが承認されました。

政務調査費についてお知らせします

政務調査費は、議員の政策形成能力や審議機能を強化することを目的に、会派に対して交付しています。（1人月額4万円）市議会では、23年度交付分の政務調査費に係る収支報告書と出張報告書を、市議会ホームページと市役所1階の市政情報コーナーで公開していますので、ご利用ください。

会 派 名	交付額(円)	実績額(円)	返還額(円)	執行率(%)
自 民 ク ラ ブ (7)	3,080,000	2,969,701	110,299	96.4
市民連合議員団 (6)	2,640,000	2,604,321	35,679	98.6
公 明 党 議 員 団 (4)	1,760,000	1,739,986	20,014	98.9
日本共産党議員団 (3)	1,320,000	1,306,777	13,223	99.0
自由新政クラブ (3)	1,320,000	1,044,054	275,946	79.1
市 政 ク ラ ブ (3)	1,320,000	609,366	710,634	46.2
政 進 会 (2)	880,000	858,486	21,514	97.6
合 計	12,320,000	11,132,691	1,187,309	90.4

※（ ）内は会派議員数、23年度は4月24日に市議会議員選挙が行われたため、5月分から翌年3月分までの掲載。

※1 マルチメディアデザイン教科書とは、発達障害やその他文字を認識することに困難のある児童生徒のための教材。教科書の内容を音声・画像などにデータ化したもので、パソコンなどを使い再生する。  
※2 PFI（プライベート・ファイナンス・イニシアティブ）事業とは、公共施設等の建設、維持、運営等を民間の資金、経営および技術的能力を活用して行う事業のことをいい、導入により自治体の事業コストの削減、より質の高いサービスの提供を目指すものである。



〔答〕 同特区は、対象地域に

か。

〔問〕 北海道フード特区が本格的に稼働すると、特区の対象外である釧路市は大きな影響を受けるのではない

〔問〕 北海道フード特区が本格的に稼働すると、特区の対象外である釧路市は大きな影響を受けるのではない

〔問〕 北海道フード特区が本格的に稼働すると、特区の対象外である釧路市は大きな影響を受けるのではない

〔問〕 北海道フード特区が本格的に稼働すると、特区の対象外である釧路市は大きな影響を受けるのではない

〔問〕 北海道フード特区が本格的に稼働すると、特区の対象外である釧路市は大きな影響を受けるのではない

〔問〕 北海道フード特区が本格的に稼働すると、特区の対象外である釧路市は大きな影響を受けるのではない

〔問〕 北海道フード特区が本格的に稼働すると、特区の対象外である釧路市は大きな影響を受けるのではない

〔問〕 北海道フード特区が本格的に稼働すると、特区の対象外である釧路市は大きな影響を受けるのではない

〔問〕 北海道フード特区が本格的に稼働すると、特区の対象外である釧路市は大きな影響を受けるのではない

〔問〕 北海道フード特区が本格的に稼働すると、特区の対象外である釧路市は大きな影響を受けるのではない

〔問〕 北海道フード特区が本格的に稼働すると、特区の対象外である釧路市は大きな影響を受けるのではない

〔問〕 釧路総合振興局が行う

〔問〕 釧路総合振興局が行う

〔問〕 釧路総合振興局が行う

〔問〕 釧路総合振興局が行う

〔問〕 釧路総合振興局が行う

〔問〕 釧路総合振興局が行う

〔問〕 釧路総合振興局が行う

〔問〕 釧路総合振興局が行う

〔問〕 釧路総合振興局が行う

〔問〕 釧路総合振興局が行う

〔問〕 釧路総合振興局が行う

〔問〕 釧路総合振興局が行う

〔問〕 釧路総合振興局が行う

〔問〕 釧路総合振興局が行う

〔問〕 釧路総合振興局が行う

〔問〕 釧路総合振興局が行う

〔問〕 釧路総合振興局が行う

〔問〕 釧路総合振興局が行う

〔問〕 釧路総合振興局が行う

〔問〕 釧路総合振興局が行う

〔問〕 釧路総合振興局が行う

〔問〕 釧路総合振興局が行う

〔問〕 釧路総合振興局が行う

〔問〕 釧路総合振興局が行う

## 平成24年第3回6月定例会審議結果

◎ 全会一致で可決(承認)となったもの(13件)

市 長 提 出 議 案		契 約		議 案	
予 算	平成24年度一般会計補正予算	契 約	その 他	(仮称)中央消防署新東分署庁舎建築主体工事	議 案
	平成24年度介護保険特別会計補正予算			土地処分の件	
	平成24年度動物園事業特別会計補正予算			平成23年度一般会計補正予算	
条 例	特別参与設置条例の一部を改正する条例	専 決 処 分		平成24年度一般会計補正予算	議 案
	住民基本台帳法等の一部改正等に伴う関係条例の整理に関する条例			市税条例及び都市計画税条例の一部を改正する条例	
	火災予防条例の一部を改正する条例			和解の成立	
市 道	市道路線の認定及び廃止の件(5路線)				

◎ 賛否が分かれたもの(8件)

市 長 提 出 議 案		契 約		議 案	
件 名	会派名[( )内は議員数]※	自民ク(6)	市民連(6)	公 明(4)	共産党(3)
	職員給与に関する条例等の一部を改正する条例	○	○	○	×
	市税条例の一部を改正する条例	○	○	○	×
条 例	湿原の風アリーナ釧路条例の一部を改正する条例	○	○	○	×
	議 員 提 出 議 案				
	高齢者孤立死対策会議設置条例	×	×	×	○
意 見 書	「防災・減災ニューディール」による社会基盤再構築を求める意見書(提出先:内閣総理大臣ほか4大臣)	○	○	○	○
	再生可能エネルギーの導入促進に向けた環境整備を求める意見書(提出先:内閣総理大臣、経済産業大臣)	○	○	○	○
	緊急事態に関する意見書(提出先:衆・参議院議長、内閣総理大臣ほか4大臣)	○	×	○	×
	東日本大震災に係る災害廃棄物の受け入れに関する意見書(提出先:衆・参議院議長、内閣総理大臣ほか4大臣)	○	×	○	×

※自民クの議員数は7人ですが、黒木議長が採決に加わっていないため6人としています

◎ 請願・陳情(4件)

市 長 提 出 議 案		契 約		議 案	
件 名	会派名[( )内は議員数]※	自民ク(6)	市民連(6)	公 明(4)	共産党(3)
	市立阿寒病院の民営化に関する件	—	—	—	—
	公契約法の制定を求める意見書の件	—	—	—	—
継続審査中の陳情	消費税増税に反対する意見書の件	×	×	△	△
	釧路市の保育園の給食に放射能対策を求める件	—	—	—	—

※ 自民クの議員数は7人ですが、黒木議長が採決に加わっていないため6人としています。

## 平成24年第4回7月臨時会審議結果

◎ 全会一致で可決となったもの(1件)

市 長 提 出 議 案		契 約		議 案	
財 産	財産取得の件(除雪グレーダ1台)				

◎ 賛否が分かれたもの(1件)

市 長 提 出 議 案		契 約		議 案	
件 名	会派名[( )内は議員数]※	自民ク(6)	市民連(6)	公 明(4)	共産党(3)
	予 算	平成24年度一般会計補正予算	×	○	○
	予 算	平成24年度一般会計補正予算	×	○	○

※自民クの議員数は7人ですが、黒木議長が採決に加わっていないため6人としています。また、市政クの議員数は2人ですが、土岐議員が欠席しているため1人としています。

※3 北海道フード特区とは、食に関する国の国際戦略総合特区として認定された「北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区」の略。札幌・江別・帯広・十勝・函館が対象地域となる。  
※4 福祉避難所とは、介助が必要な高齢者や障がい者などに配慮した避難所。建物はバリアフリー化され、障がい者用トイレや介護用品などを備える。



議 会 報 告 会

今年の議会報告会を終了して

昨年に引き続き7月1日から8日までの間、議会報告会を開催いたしました。今年は昨年の参加者のアンケート結果を踏まえ、会場を大幅に増やし13会場で14回開催し、107名の参加をいただきました。

議会報告会は、議会として重要な取り組みの1つとして議員全員が分担して参加しましたが、今回の議会報告会のプログラム進行に当たりましては、一部の会場で議員が遅刻するなど市民の方に不信感を抱かせる行いがありました。今後は議会として、このようなことがないようしっかりと対応していきますので、よろしく願います。

出席された市民の皆さまからは、議会報告会を毎年続けるべきことや、開催周知の方法や参加者増につ

鉚路市議会議長黒木 満



質問・意見・要望

●震災がれきをなぜ受け入れないのか。災害で他の地域にお世話になることもあるので、受け入れないのは疑問である。

●高齡者のバス券について、利用しやすいようにならないのか。

●学校耐震化事業に関してPFIについて説明してほしい。

●震災がれきは、人体に及ぼす影響があるのに受け入れないでほしい。

●北大通の活性化について片側を駐車場にすべきであり、検討できないのか。

●道より示された津波シミュレーションを受けて、それぞれの地域の早急な対策をお願いしたい。

●観光（避暑地・鉚路の夕日）など、もっとPRすべきである。

●特別養護老人ホームが40床増えることで、待機の人がどれくらい満たされるのか。

●旧道立西高校のその後の跡利用について、市でも考えるべきではないか。

※議会報告会の質疑内容は、7月3日までのものから掲載しています。

日時・会場・参加人数			
開催日	時 間	会 場	参加人数
7/1(日)	14:00～15:20	桜ヶ岡中央会館	7人
	14:00～15:30	芦野会館	7人
7/2(月)	14:00～15:30	鉄北みどり会館	8人
	14:00～15:30	昭和会館	4人
7/3(火)	14:00～15:20	橋南西会館	9人
	14:00～15:00	阿寒湖まりむ館	2人
7/4(水)	14:00～15:00	貝塚会館	4人
	14:00～15:40	新橋会館	14人
7/5(木)	14:00～15:30	星が浦会館	19人
	14:00～15:25	音別町コミュニティセンター	4人
7/6(金)	14:00～15:35	鉚路市交流プラザさいわい	11人
	19:00～20:00		3人
7/8(日)	14:00～15:00	鳥取南会館	1人
	14:00～15:40	阿寒町公民館	14人

プログラム

1. 開会
2. 報告(2月及び6月定例会)
3. 質疑応答
4. 閉会



鉚路短期大学・議会報告会

6月29日(金)、鉚路短期大学生活科学科の科目の一環として、学生22人が参加し議会報告会を議場で開催しました。

最初に議会や議員に関することなどの説明をし、その後の意見交換では、動物園の活性化のためにPR看板を設置するなどのアイデアを持っていくが、実際に向けて議員の方にも協力していただきたいとの質問があり、議会議論の中で取り上げていきたいとお答えしました。

また、地域活性化を図る上で学生にどのようなことを期待するかとの質問があり、学生の皆さんの発想などを提案していただき、まちづくりにも積極的に参加をしていただきたいとお答えしました。

(文責・山口光信 議会広報特別委員)



議会として受け止めたこと

●阿寒湖のマリモの世界遺産登録の申請に向けて議会の協力を求めたい。

●4年前に廃止した海外視察(政務調査費)を復活したのはなぜか。

●エゾシカ駆除の対策について協力を得たい。

●児童館の広場の除雪について検討してほしい。

●議員が一方的に報告するのではなく、市民の

行政に伝えたこと

意見を聞く場もつくってほしい。

●水産物に対する放射線測定の数値を増やすことを国・道に要望してほしい。

●除雪対策について、交差点の雪山を排除してほしい。

●生活保護世帯が多く不公平感をおぼえることから、実態調査や基準の見直しをしてほしい。